

School Uniform

制服紹介

冬服

保温性と機能性を考慮した制服。シックで整った印象の制服は、学業に集中するための快適さを提供します。



学校のエンブレムがデザインされたネクタイ&リボン

夏服

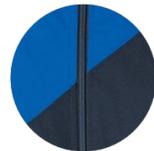
清涼感と快適さを重視した夏服を採用。涼しげなデザインと整った印象で、学校生活をさらに充実させることができます。



ブルーベースのシャツは襟元と袖口に白の切り返しのデザイン

運動着

2024年度に生徒の意見でデザインが刷新されました。運動の自由度を確保しつつ、快適な着心地を提供します。



ザベリオカラーである紺色と青色のセット



 会津若松ザベリオ学園高等学校

〒965-0877 福島県会津若松市西栄町1-18
TEL:0242-27-1970 FAX:0242-27-3300 E-mail:school@aizu-xaverio.ed.jp
<https://www.aizu-xaverio.ed.jp>  会津若松ザベリオ学園



AIZU WAKAMATSU
XAVERIO
GAKUEN HIGH SCHOOL 2025

学ぶ力は、
生き抜く力だ。



会津若松ザベリオ学園高等学校



会津で学ぶ。 ザベリオで学ぶ。

会津若松ザベリオ学園は、2024年度に創立90周年を迎え、創立100周年に向け、歩み続けています。地域社会との深いつながりの中で、学び合い、そして成長していく場所、それが会津若松ザベリオ学園です。



建学の精神

ザベリオ学園は、「一人一人の子どもたちが、かけがえのない存在として神様に愛されていることを教育を通して世界中の子どもたちに知らせたい」という無原罪聖母宣教会の創立者デリア・テトロの思いから設立されました。本学園は「デリア・テトロの意思」に基づいて、次のことを実践します。

教育理念

自分の才能を十分に生かす教育によって、この世界への関心を広げ、自然・文化・歴史のうちに潜む業に感動し、一人一人が生かされている現実で感謝できる人材を育成します。

教育精神

- 聖母マリアと聖フランシスコ・ザベリオを学園の守護の聖人と仰ぎ、清く、明るく、強い心の持ち主を育てます。
- 本物に触れて、永遠絶対なものに対する関心と意欲を呼び起こし、深い感動体験ができるようにします。
- 人と関わることによる学び合いを大切に、ひとりひとりの存在価値を認め合って共に創造し、努力する喜びを味わえるようにします。

教育目標

- すべての学園生活を通じて、常に、よく見、よく聴き、進んでよく学びながら深く考える力と善悪を正しく見分ける力を育てる。
- 他者の心を感じ取り、相手の立場に立つことができる広い心を養う。
- 自分のなすべきことを、愛と強い意志を持って、進んで果たす行動力を培う。

学園生活目標

校訓

「清く・明るく・強く」

調和のとれた、徳の高い人格を理想とし、常に公正な判断力を育成し、清れんな心を保ち、奉仕的、協働的な人にならしましょう。

心の清い人々は、幸いである、
その人たちは神を見る。
平和を実現する人々は、幸いである、
その人たちは神の子と呼ばれる。
義のために迫害される人々は、幸いである、
天の国はその人たちのものである。

マタイによる福音書 第5章8～10節



会津若松ザベリオ学園は
国連の定めた「SDGs」を
目標として活動しています。



2026年度、ザベリオ学園高校は 新しく生まれ変わります



本校では、新たに3つのコースを設置します。

学び方改革 新コースの設置

Academic Course
**アカデミック
コース**
週35時間授業

Hybrid Course
**ハイブリッド
コース**
週32時間授業

Active Course
**アクティブ
コース**
週30時間授業

Academic Course アカデミック コース



真理を探究するアカデミックな学び

各教科・科目の内容や未来に向けての問題等、確かな学力を身につけ、物事を深く考えることにより、論理的な姿勢で本質を見抜く力を育成し、国立大学や難関私立大学をはじめとする志望校合格を実現します。

進路目標

国立大学
医学薬学系大学
難関私立大学

学びの特徴

「週35時間」の授業

アカデミックコースでは、授業時間を公立高校を上回る「週35時間」に設定することで、計画的に学力を高めていく環境を整えています。例えば、討論型PBL授業(問題解決型学習)や入試に向けた豊富な演習授業、有名外部講師による課外授業などを実施します。さらに、放課後や長期休業中の課外授業を活用し、基礎から応用まで段階的に学力を伸ばす機会も充実。日々の学習と個別学習を組み合わせることで、進路実現に必要な力を着実に育みます。



個別最適化された学びを!

生徒の自主的な活動の 時間も確保します!

アクティブラーニング(主体的・対話的で深い学び)をさらに推進し、生徒一人ひとりが自主的に考え、学びを深めて学校生活を充実させ、進路希望を実現していきます。また、土曜日授業を廃止し、今まで以上に部活動にも積極的に参加できるようにするとともに、家庭や地域社会での役割を果たす時間を確保します。



Hybrid Course

ハイブリッド コース



「勉強・探究・部活」を組み合わせた ハイブリッドな学び

大学進学のために必要な力は知識だけではありません。知識の他に探究活動を通じたプレゼン能力や部活動などの経験など、様々な学びを通して進路実現を目指していきます。

進路目標

国公立大学
首都圏中堅私立大学
4年制大学
医療系専門学校

進路実現に向けた取り組み

地域とつながり、 実践から学ぶ

1年次から地域企業や商店街の声に耳を傾け、課題を見つけ出し、「どうすれば解決に近づけるのか」という答えのない問いに挑戦します。具体的には、商品の共同開発や商店街イベントへの出店など、実際の活動を通じて地域の課題解決に取り組みます。こうした実践的な学びの積み重ねにより、生徒一人ひとりの興味や関心、将来の進路希望を明確にさせ、その実現に向けて全力でサポートしていきます。



学びの特徴

学習と部活動の両立・ 豊富な探究活動

ハイブリッドコースでは、授業時間を週32時間に設定し、多様な生徒のニーズに応じた学習活動を展開しています。通常の授業に加え、総合型選抜や学校推薦型選抜に対応し、難関大学への進路実現を目標とした探究学習や文章表現能力向上のための個別指導を行います。また、部活動にも全力で打ち込める授業時間数になっており、そうした活動を通じて、人間的な成長を図り社会に貢献できる人材の育成を目指します。勉強と部活動のいずれにも十分打ち込む中で、自己管理能力や様々な状況への適応力を育て、進路実現を目指します。



Active Course

アクティブ コース



様々な活動に積極的に挑戦する アクティブな学び

ザベリオ学園では、部活動にも力を入れており、インターハイ出場者も輩出しています。自分のやりたいことを進路に結び付けていくことができるよう、部活動や探究活動の時間を多く確保します。

進路目標

4年制大学
短期大学
専門学校
就職



学びの特徴

個人の能力を最大限伸ばす、 独自のカリキュラム

“人にはそれぞれ得意なことがあり、その力を最大限に伸ばすことができる環境”が何より大切だと考えています。そのため、アクティブコースでは、授業時間を週30時間に抑え、生徒一人ひとりが自分の興味・関心に応じた活動に取り組める時間を確保しています。たとえば、ある生徒は探究活動に打ち込み、ある生徒は芸術やスポーツに情熱を注いでいます。こうした自由な時間を通じて、自分の特技を磨き、社会とつながる実践的な経験を積むことができます。



アクティブコース独自の 探究活動とは？

専門性を高める 多彩なカリキュラム

敷地内のこども園と連携して行う「幼児保育探究」や、大学進学を視野に入れた「芸術探究」、部活動の成果にもつながる「体育探究」など、分野ごとの専門性を深める多彩な科目を設定していきます。生徒一人ひとりの興味や進路に合わせた学びを通じて、実践力と探究心を育みます。

国際教育

可能性を広げる英語力

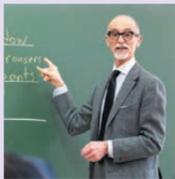
国際共通語である英語でコミュニケーションがとれることは、人生の可能性を広げる材料の一つとなります。それぞれの輝く未来の実現への一歩として、ザベリオ学園では生徒たちの視野を広げるための国際教育に力を入れています。



「座って学んで終わり」それだけではない。充実した国際教育プログラム

ネイティブスピーカーによる英語授業

生きた英語に触れることができるネイティブスピーカーによる授業を設定。英語4技能をバランスよく学び、習熟度によるプレゼンテーションやディベートを行います。それにより英語での高い表現力が身につきます。



台湾への研修旅行[2026年度実施予定]

台湾と日本は歴史的に深いつながりがあり、親日でもあります。台湾では主に中国語が使われていますが、観光地では英語や日本語も通じるため、言語の「使う経験」ができます。海外でのマナーや習慣の違いを知ること、自国文化を見直すきっかけにもなります。



オーストラリア短期海外研修[希望者]

春休みなどを利用して、英語圏でのホームステイと現地校での英語研修を行います。2週間におよぶ異文化体験により、視野が広がり、コミュニケーションに対する意欲も高まります。帰国してからも英語学習へのモチベーションがあります。



海外留学プログラム&海外帰国生徒・外国人生徒入試

海外留学プログラムでは、留学中の学習を卒業単位として認める制度があります。語学力だけではなく、自立心やコミュニケーション能力、異文化理解能力など多くの力を育てることができます。また、海外からの帰国した生徒や外国人生徒の入試も実施しております。



在校生のVoice

手嶋 慶治 ダビーさん(GTコース3年)
国際学習での経験は、私の世界の見方を変えました。ザベリオ高校に入学してから、オーストラリアやシンガポールを訪問し、各国の文化を知る機会があり、それぞれの文化の違いや、国ごとの問題・解決方法を学ぶことができました。また、世界中の人々との出会いは、普通の高校生活では得られなかったようなチャンスだったと思います。このような経験は、無限の知識を得るのに最適な学びだと思います。もし参加できるなら、皆さんも絶対に挑戦すべきです！



穴沢 咲大郎さん(CTコース2年)
正直、留学に行く前は不安でいっぱいでした。でも実際にアメリカで1年間を過ごしてみると、現地の学校や友達に助けられ、挑戦することでしか得られない大切な経験をたくさん積むことができました。そして何より、ザベリオ高校の先生方や仲間がいつも親身になって支えてくれたおかげで、安心して新しい一歩を踏み出すことができました。少しの勇気があれば必ず自分を成長させてくれるので、ぜひ多くの人に挑戦してほしいと思います。



探究学習

社会で活躍できる力を養う探究学習

従来の教育では教員による講義形式の授業が一般的でしたが、探究学習では生徒自身が問いを立て、情報収集し、問題解決や課題解決を通じて学ぶことを重視します。学ぶ過程での自律性や問題解決能力、そして深い理解の促進を目指して探究学習に取り組みます。



これまでの探究学習の実践例

会津鉄道×ザベリオ×クリスマス親子遠足

会津鉄道の利用者の減少を改善し、地方の魅力を発信するために、バスではなく鉄道を使った体験型遠足を企画しました。



オープンスクールノベルティ企画

本校をアピールするため、生徒がノベルティを独自開発し、環境にやさしい材質、コストなどを考慮したペーパーファイルを作成しました。デザイン、見積もり、納品まですべて企業とやり取りを行い、オープンスクールにて配布を行いました。



大町通り秋の歩行者天国出店

会津地域において自生・栽培を行っているくみ・ピーナッツの価値を伝えるため、商品販売や情報提供等を行いました。



棚田米食べ比べセット(仮称)販売企画

会津農林事務所からパッケージデザインやキャッチコピーの考案等の依頼を受け、実際に田植えから行いました。商品は今秋発売予定です。



在校生のVoice

竹田 梨乃さん(CTコース3年)
私は探究活動でオープンスクールのノベルティデザインをしました。大変だったことは、当初の計画がうまくいかず、途中でデザインやノベルティを全て考え直したことです。しかし、改善点をもとに計画を練り直したり、どんなことに配慮すべきなのかを考えたという活動は、これからの人生にも生きる経験だったと思います。受け取る側になることが多い高校生ですが、探究活動によって生み出す立場になったことをきっかけに、新しい視点で物事を考えられるようになりました。



花見 優来さん(CTコース1年)
この度の探究活動を通し、棚田の魅力や難点について学ぶことができました。棚田は、土地の作りなどから手作業で行う必要があり、多くの手間がかかるため近年減少しているそうです。しかし、より栄養価の高い米が生産できるなど様々な利点があるため、失われずに後世へと引き継がれてほしいと強く思いました。また、お米が手元に届くまでの過程を知り、実際に農家の方々の思いに触れることで、この思いを私達が周囲の人々に伝え、お米をより大切にしていきたいと思いました。



進学実績

生徒一人ひとりの夢の実現を目指す

ザベリオ学園では一人ひとりの進路希望に寄り添い、きめ細やかな大学受験対策を行っています。進路に迷う生徒にも丁寧なサポートを行い、自分の将来に自信を持てる進学を実現しています。



大学合格実績

●国立大学

東京大学・東京農工大学・東北大学・山形大学医学部・筑波大学・横浜国立大学・お茶の水女子大学・埼玉大学・金沢大学・新潟大学・宮城教育大学・宇都宮大学・富山大学・信州大学・室蘭工業大学・北海道教育大学・北見工業大学・岩手大学・秋田大学・山形大学・福島大学・茨城大学・鹿児島大学・琉球大学・京都工芸繊維大学

●公立大学

福島県立医科大学医学部・福島県立医科大学(看護学部・保健科学部)・宮城大学・会津大学・岩手県立大学・都留文科大学・新潟県立大学・横浜市立大学・長野大学・長岡造形大学・東京都立大学

●私立大学

早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学・東京理科大学・明治大学・法政大学・日本女子大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学・同志社大学・立命館大学・岩手医科大学医学部・東北学院大学・津田塾大学・東京女子大学・立教大学・国際基督教大学

上智大学との高大連携協定



— 連携内容 —

- 本校や上智大学キャンパスでの大学・入試説明会、講演会、模擬講義等の実施
- 相互の教職員による情報交換の実施
- 上智大学の学生と高校生とのPBL型プロジェクトによる協働機会の創出

卒業生の声

佐藤 賢之介さん 2023年度卒業生(会津若松ザベリオ学園中学校出身)

私は小学生の頃から数学や理科が好きでした。高校の時には、友人たちと数学や理科の課題に取り組む科学の甲子園という大会に参加をし、互いに刺激し合い科学への興味も高めることができました。また、物理の授業を受けて、科学の中でも特に物理を知りたくなり、現在大学では物理学の勉強をしています。高校生活では、世の中のことを幅広く知り、自分が何に興味を深く持つことができるのかを知る時間だと感じます。皆さんもぜひ好きなことを極めてください。

東京大学合格

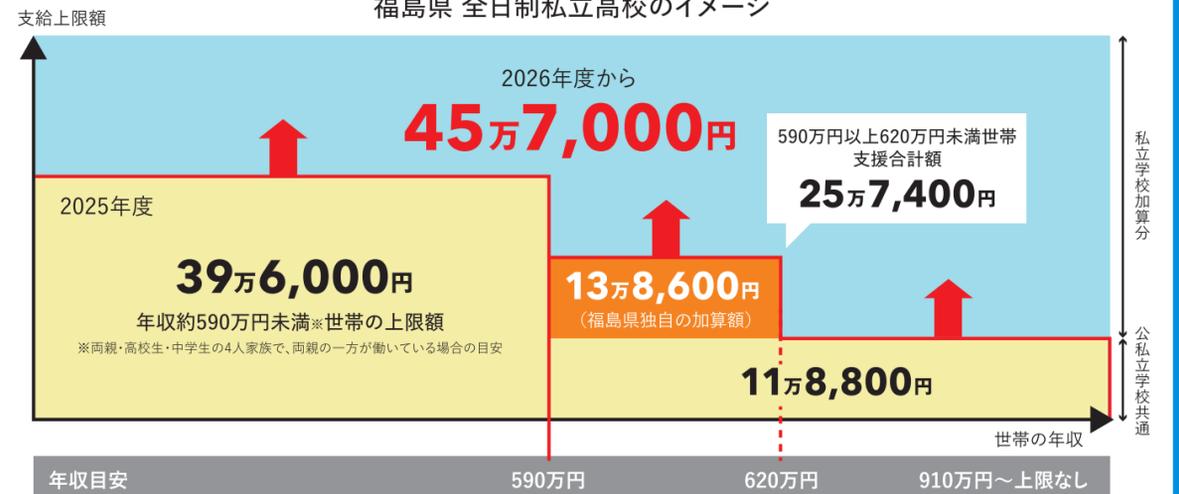


就学支援金制度

2025年度から「高等学校等就学支援金制度」がより拡充され、所得制限が撤廃されました。また、2026年度からの更なる拡充(授業料実質無料化)が協議されています。

(対象:私立高等学校・専修学校高等課程等)

福島県 全日制私立高校のイメージ



2025年度から年収による支援の制限(910万円目安)が撤廃され、より私立学校に通いやすくなりました。現在、国ではさらなる支援に向けた協議が行われ、2026年度からは全国授業料平均額(45万7,000円)を目途に、との報道がなされています。(上表参照)
参考:2025年度福島県内私立高等学校(全日制)授業料の平均額39万1,329円

Check!

高等学校等就学支援金制度とは?

授業料に充てるための就学支援金を支給することにより、高等学校等の教育における経済的負担の軽減を図り、教育の実質的な機会均等に寄与することを目的としています。高等学校等に通う生徒の世帯所得等の要件に応じて、生徒の授業料に充てるため、国から高等学校等就学支援金が支給されます。

※年収は目安です。家族の人数や年齢、働いている人の人数等で、実際に対象となる年収は変わるのでご注意ください(詳細は下記の二次元コードからご確認ください)。
 ※就学支援金は、学校設置者(学校法人等)が生徒本人に代わって受け取り、授業料に充てます。生徒や保護者が直接受け取るものではありません。
 ※各学校の授業料と就学支援金との差額は、各世帯でご負担いただく必要があります。
 ※通信制についても就学支援金制度がありますので、学校へお問い合わせください。
 ※専攻科については修学支援事業がありますので、学校へお問い合わせください。
 ※記載された2026年度からの支援額等は、「自由民主党・公明党・日本維新の会」の3党合意による新聞報道等を参照にした金額です。



部活動

スポーツと文化活動にも真剣に取り組む

部活動を通じてスポーツや文化活動に励むことにより、幅広い視野やコミュニケーションスキルなど、生きていく上で欠かせない人間力を培います。



2025年度大会実績



陸上部
2025インターハイ出場
●女子5,000m競歩、女子走幅跳、男子円盤投

3種目
全国大会
出場!



なぎなた部
2025インターハイ出場
●個人試合競技

2年連続
全国大会
出場!



ダンス部
●第18回日本高校ダンス部選手権東北大会
スモールクラス 優勝
●第18回日本高校ダンス部選手権全国大会 準決勝出場

3年連続
全国大会
出場!



剣道部
インターハイ県大会
●男女団体出場



運動部

- ソフトテニス部
- 硬式野球部(男子)
- 剣道部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- バトミントン部
- ダンス部
- 陸上部
- なぎなた部
- 弓道部
- 水泳部
- 卓球部
- スキー部

文化部

- 合唱部
- 吹奏楽部
- 演劇部
- 英語クラブ(XEC)
- 茶道部
- PC部
- 美術部

同好会

- インターアクトクラブ
- 科学部
- 軽音楽部
- 家庭部
- 書道同好会

2025年度

学校行事



体育祭、研修旅行、文化祭など、さまざまなイベントを通して友情と思い出を育みます。



●入学式



●新入生合宿



●選手壮行会



●文化祭



●部活合宿



●生徒会役員選挙



●研修旅行(2024年:シンガポール)



●学園バザー



●体育祭



●クリスマス祭儀



●卒業式



●短期海外研修(オーストラリア)

4 April

- 入学式
- 1学期始業式
- 生徒総会

5 May

- マリア祭
- 中間考査
- 体育祭
- 新入生合宿

6 June

- 第1回英検
- 期末考査

7 July

- 1学期終業式
- 夏季課外



8 August

- 勉強合宿
- 部活合宿
- 2学期始業式

9 September

- 文化祭
- 生徒会役員選挙

10 October

- 中間考査
- 第2回英検
- 研修旅行(九州北部、次年度は台湾)
- 学園バザー
- 球技大会

11 November

- 心のつどい
- 期末考査

12 December

- 創立記念行事
- クリスマス祭儀
- 2学期終業式
- 冬季課外

1 January

- 3学期始業式
- 第3回英検

2 February

- 学年末考査



3 March

- 卒業式
- 短期海外研修
- 3学期終業式
- 春季課外

ザベリオ高校☆3大イベント!!

クラスの絆が深まる、熱い戦い

体育祭

毎年5月に会津総合運動公園にて体育祭を開催しています。広大なフィールドを舞台に、各クラスはおそろいのクラスTシャツを身にまとい、優勝を目指して一致団結して競技に挑みます。リレーや団体種目など、勝敗の行方にも大きな注目が集まりますが、それ以上に大きな価値があるのが「クラスの絆」。競技を通して声を掛け合い、励まし合いながら、仲間との結びつきが、一気に強まる、まさに忘れられない行事の一つです。



海外の文化に触れる

研修旅行

高校生活最大のイベントともいえる研修旅行。昨年度は、シンガポールと沖縄のいずれかを選択し、それぞれの土地で貴重な体験を重ねました。そして次年度は、歴史と文化が息づく台湾への研修旅行を予定しています。異国の文化に触れ、現地の人々と交流しながら、世界の広さや多様性を肌で感じることができます。海外での研修は、ただの旅行にとどまらず、自分自身を見つめ直し、新たな価値観に出会う大きな学びの機会。仲間と過ごす時間の中で、たくさんの思い出と、生涯の種となる経験を得ることができます。



創造力と表現力を発揮する

文化祭

本校の文化祭は、3年に一度の公開文化祭と、その他の年に開催されるミニ文化祭の2つの形で実施しています。公開文化祭では、各クラスが工夫を凝らした展示や企画を教室で行い、多くの来場者を迎えて楽しんでいただきます。模擬店や体験型イベントなど、生徒の自由な発想が光る内容が盛りだくさんです。一方、会津風雅堂で開催されるミニ文化祭では、文化部の発表や有志団体によるステージ発表、探究活動などの学習成果の展示などが行われ、日頃の活動の成果を発信する貴重な機会となっています。

